



今回は、株式会社鹿越を「深ポリ！」対応していただいたのは、代表取締役の上江川知美さんと専務取締役の波留直幸さんです！

―専務、サングラス姿が少し怖そうな感じが・いえ、すみません、紳士的ですな。(笑)。専務はとてもやさしくて、子ども好きなんです

波(子どもは「大」好きです。子どもたちと言えば、4月に開校した東郷学園義務教育学校の前期課程棟の施工にも携わりました。

―学校や道路など形に残る建設業の仕事は、やりがいのあつてききな仕事ですよな。(笑)。上(まっさらなスペースに新

深ポリ！ 企業のチカラ

第13回 株式会社鹿越

▲「生成発展」「一日一進」「創意工夫」を3訓に、人と自然が響き合う環境を目指し、日々楽しく頑張ってます！

―JV(共同企業体)で他の会社と一緒に仕事をするのはどうですか？

波(新鮮ですね。他の会社の技術者と意見交換するのは考え方のプラスになります。

―ところで、土木や建築などの建設業の世界は代表者を含め女性が少ないイメージがありますが・・・

上(私が社長になった当初は知らないことも多く、戸惑い



▲完成した東郷学園義務教育学校 前期課程棟

―建設業といえば、大型車両や重機がたくさんありますよね。

上(小さい頃から大型車両や重機が好きで入社した社員もいますね。土木イベントで乗



▲にこやかに語る、上江川代表取締役(写真右)と波留専務取締役(同左)

―今後の抱負をお聞かせください。

波(お客様からの提案と要求を受け、形にするのが私たちの仕事なので、日々勉強です。今後は、一般住宅の建築も増やしていきたいです！

上(建設業にカッコいいイメージをもってもらえるように、そして、若い人や女性がいかに働きやすい職場となるよう盛り上げていきたいです！



▲大型車両のフロントフェイスは、キリッとしてカッコイイです！

株式会社鹿越
所在地 小倉町420番地
TEL 22197



6月6日(木)、薩摩川内市茶業振興会が市長を表敬訪問し、新茶3kgを贈呈されました。これは、本市産の一番茶のPRと地産地消推進のために贈呈されたもので、会員28人が丹精込めて作った一番茶を提供し合い、ブレンドされたものです。本市で生産したお茶は、香り高く、こくと甘みがあるのが特徴です。

今年もおいしい新茶ができました



市内各地から

まちの話題

色鮮やかなあじさいロード
(田海町西川内集落)

令和元年6月11日撮影



6月2日(日)、上甕島で第11回甕島イカ釣り大会が開催され、島内外から約160人が参加しました。この大会は、島内の各港で制限時間内に釣り上げたアオリイカの重量を競うもので、当日はあいにくの雨模様でしたが、125匹ものイカが釣り上げられ、優勝者は3.12kgもの大物を釣り上げていました。

大物を釣り上げたイカ釣り大会



6月8日(土)・9日(日)、総合運動公園野球場で、第41回西日本軟式野球大会(2部)が開催されました。この大会は、競技会運営能力の向上や国体および競技に対する関心を高めるために行われたもので、地元鹿児島のほか大阪や広島など7県の代表チームが熱戦を繰り広げました。

国体に向けたリハーサル大会



6月9日(日)、新田神社の御新田で、御田植祭が行われ、神前で清められた早苗が早乙女、早男たちの手で植えられました。また、県の無形民俗文化財に指定されている「宮内奴振踊」「倉野奴踊り」の奉納が行われました。これは、苗に虫や病気が付かないように邪気を払う意味があり、踊り手たちは、泥まみれになりながら迫力ある踊りを披露しました。

今年の豊作を願って 新田神社御田植祭



6月8日(土)、入来総合運動場体育館で、ウエイトリフティング室の完成祝賀会が行われました。この施設は、国体開催に向けて新設されたもので、関係者125人による安全祈願と国体出場予定の7選手による競技披露も行われました。また、ウエイトリフティングを地元有志らが盛り上げようと地域応援隊も結成され、今後応援体制の強化や地域づくりに寄与されます。

来年開催の国体に向けて 準備が着々と進行中